

項目番号	項目名	項目内容等
1	開講年度	平成24年度
2	開講学期	前学期
3	開講学部等	共通教育
4	時間割番号	
5	科目名〔英文名〕	コミュニケーション英語B〔Communication English B〕
6	単位数	1
7	担当教員〔ローマ字表記〕	
8	授業科目区分	
9	対象学生・対象年次	1年生
10	授業題目	コミュニケーション英語B
11	授業のキーワード	コミュニケーション(communication), リスニング(listening), スキル(skill), 知識(knowledge)
12	授業の目的	英語を使って情報を入手し、積極的にコミュニケーションを図る能力と態度を身につけることを目的とする。特に、この授業では、英語の音声的な特徴を理解して、特定の目的に応じた聞き取りができることを目指す。
13	授業の到達目標	1. 英語と日本語の音声的な違い(発音, リズム, イントネーション)を理解することができる。 2. 英語の指示, 会話, ナレーション等を効果的に聞き取ることができる。 3. 英語で話される内容(語句のアクセントや発音を含む)をそれぞれ聞くだけでなく、自分の持っている知識を活用して内容の大枠をつかみながら英語を聞くことができる。 4. リスニング能力の向上に必要な語彙知識を増やす。
14	共通教育の理念・教育方針に関わる項目	2,3
15	授業概要	リスニング能力およびスキルを身につけることに焦点を当てるが、4技能を結びつけて総合的に英語力を向上させる授業を行う。
16	授業スケジュール	1回目 ガイダンス(授業の目標, 進め方, 予習・復習などの説明) 2回目 Introduction to effective listening in social contexts 3回目 Discussing familiar topics related to everyday life at home or work 4回目 Making future plans and schedules for everyday arrangements 5回目 Hearing weather forecasts and reports on television and radio 6回目 Understanding rental housing features at a real estate agency 7回目 Following instructions about how to use devices and equipment 8回目 Review 1: Review exercises 9回目 Talking to sales clerks in common everyday shopping situations 10回目 Making phone calls and leaving messages (at home or work) 11回目 Using requests, complaints, and suggestions in everyday situations 12回目 Announcements made in public places (at airports, stations, etc) 13回目 Explanations from receptionists working in various public places 14回目 Review 2: Review exercises 15回目 期末テストとまとめ 注1) 学期期間中(6月7日(木)5時限/夜間主は7時限)に、英語統一試験としてTOEIC Bridgeを実施します。 この試験は、成績評価の20%を占めます。必ず、受験するようにしてください。 注2) 学期中、必要性や理解度に応じて、シラバスに書かれた内容を変更する場合があります。 この場合、授業の中で適宜指示します。
17	授業時間外学習にかかわる情報	授業前に学習するユニットの予習を行うこと。授業後に学習したユニットの復習を行うこと。
18	成績評価方法	授業参加:20% 小テスト(課題を含む):30% 期末テスト:30% TOEIC Bridge:20%
19	受講条件(任意)	(再履修クラスへの条件) 平成19-23年度入学で、「コミュニケーション英語B」未修得の学生。 注)Web履修登録後、人数調整のため登録クラスが変更される場合があります。4月10日(火)に掲示板にてクラス分けを発表しますので、掲示を確認してから授業に出席して下さい。これによる履修変更手続きは不要です。 【↑この注は夜間主再履修には不要】
20	受講のルール(任意)	1. 授業の参加姿勢も、評価の対象になります。授業活動に積極的に参加することで、授業外での学習成果を実感できます。予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために必要です。授業中の指示に従い、しっかり予習・復習をして、積極的に授業に参加するようにしてください。 2. 授業を休んだ場合は、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習・復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。 3. 4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなりますので、十分注意してください。 4. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に入室してください。3回遅刻すると、欠席1回分と見なされますから注意してください。30分以上遅れた場合は、欠席と同じ扱いになります。 5. 授業活動は原則として、英語で行われます。積極的に英語を使うようにしてください。 6. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎むようにしてください。
21	教科書	書名: Real-World Listening: Listening in Social Contexts ISBN: 978-4-86312-167-6 出版社: センテージ・ラーニング 初回の授業までに、必ず購入しておいてください。 【再履修クラス向けの追記】 以前の版も同じタイトルであれば使用可
22	参考書	-
23	教科書・参考書に関する補足情報	
24	オフィスアワー	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html
25	連絡先	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/officehour.html
26	参照ホームページ(任意)	http://web.eec.ehime-u.ac.jp/
27	その他(任意)	外部試験による成績判定制度を利用することが出来ます。 申請資格がある希望者は、4月4日(水)~4月9日(月)の期間中に英語教育センター事務室で手続きを行ってください。